

大学オンブズマン「研究者の権利問題を考える集い」のご案内

大学オンブズマンは2013年2月、以下の目的を掲げて結成されました。

- 1 大学運営（ガバナンス）の公正性・健全性を実現する。
- 2 大学関係者（学生、教職員など）の諸権利を擁護する。
- 3 関連する国内外の諸団体・機関との協力関係を促進する。

この間、いくつかの大学における権利問題、大学経営問題について取り組みを進めてきたところです。その一環として、この度、「研究者の権利問題を考える集い」を開催することとなりました。

今回の「集い」では、研究妨害のハラスメントに対する損害賠償等請求と、雇用契約上の地位確認請求を求めて裁判をたたかわれた女性研究者をお招きし、懇談を行います。最高裁までたたかいましたが、上告受理申し立て不受理ということとなりました。残念な結果となりましたが、労をねぎら機会になればと思います。

この女性研究者が大学評価学会第44回研究会（2014年8月31日）で報告された「医科大学・医学部における不正」が大学評価学会年報『現代社会と大学評価』（2015年7月刊行予定）に収録されます。ぜひご一読願いたいと思います。

なお、今回の「集い」は、大学オンブズマンが事務所を置いている、NPO京都社会文化センターの「祇園祭協賛 京都社会文化センター・フェア」の一環として開催されます。センターから歩いて3分程度のところに、祇園祭の山鉾の一つ太子山（「知恵のお守り」）があります。

「集い」の概要は、下記の通りです。準備の都合がありますので、参加いただける方は、事務局（龍谷大学 細川孝 hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp 075(645)8634）までお知らせいただくと幸いです。

記

日 時：2015年7月16日（木）18時～20時

場 所：京都社会文化センター（町家）

京都市下京区油小路通り松原下ル（醒泉小学校東門前）

☎ 075-741-6051（常駐はしていません）

会 費：1,000円

以上